



# エコマテリアル・フォーラム

1993年に設立されたエコマテリアル研究会は、従来の材料開発の方向に環境配慮・循環型社会の材料技術という概念を持ち込み、そのコンセプトに基づいた材料開発や環境影響評価技術を定着させてきました。研究会の10余年の成果を踏まえ、研究会は2005年4月から「エコマテリアル・フォーラム」と改名し、新たな活動を開始しています。エコマテリアル・フォーラムでは、持続可能な循環型社会における物質・材料の主演としてエコマテリアルを登場させることを目標とし、

- ・ 独創的な新規エコマテリアルの開発
- ・ 循環型社会における物質・材料生産技術の本質的見直し
- ・ エコを包括する材料価値の創出
- ・ 資源安全保障を見据えた材料の開発・普及

を推進します。

## 活動紹介 (2020年度)

### ○課題の探索、調査事業、提言、プロジェクト提案

- ・ 運動：「My都市鉱山バッグ」運動
- ・ 委託金事業：環境省CO2排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業
- ・ 助成金事業：(一財)新技術振興渡辺記念会による調査研究(3件)
- ・ WG活動：
  - ・ 熱電発電研究会WG
  - ・ エコものづくりWG
  - ・ エコ材料教育の実践と教材開発WG

### ○技術的・社会的基盤の整備

- ・ エコマテリアルデータベース (Eco-MCPSデータベース) の構築・整備  
Web : <http://www.eco-mcps.org/db/>

### ○普及・啓蒙活動

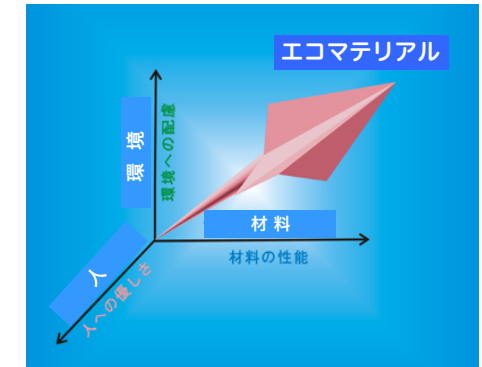
- ・ シンポジウム・ワークショップの開催・協力
  - 「エコテクノロジー・オンラインシンポジウム—Pre-ICEM15」
  - 「レアメタル資源再生技術研究会」
  - 「Materials Research Meeting 2020」
  - 「日本MRS年次大会」
- ・ 環境イベントの共催・協賛
- ・ メールマガジン発行
- ・ アニュアルレポートの発行
- ・ 書籍・報告書等の出版
- ・ 新春座談会

## エコマテリアルって何？

**環境・人・材料**の調和により、健康で長寿命な社会を支える材料のこと

資源から廃棄まで材料のライフサイクル全体で環境影響の低減に配慮してあり（**環境**）、未永く使える又は大事に使いたいと思えるよう（**人**）に工夫された高性能な **材料** を指す。

例)



エコマテリアルの中身

## エコマテリアル・フォーラム



## 入会のご案内

現在、エコマテリアルに関連した「地球環境」と「材料」に関する研究調査活動は多くの学協会で行われておりますが、各分野の材料研究者や材料技術者、一般市民やNPO、企業人が一緒に議論する場はエコマテリアル・フォーラムを除いて他にないと自負しております。今後も、環境と材料とを視野に入れて先陣を切り、社会のニーズを取り入れたタイムリーな活動を行う所存であります。

このような活動の主旨にご賛同いただける**ユニット会員**および**個人会員**を中心に、広く会員募集をしております。是非に、エコマテリアル・フォーラムにご入会いただきますようお願い申し上げます。

### 年会費

- 法人会員 : 300,000円
- ユニット会員 : 100,000円
- 個人会員 : 10,000円
- 学生会員 : 5,000円

### 対象

- 法人会員\* : 従業員10名以上の法人およびそれに類する団体
- ユニット会員 : 法人の中の限定された部局で参加する団体 および従業員10人未満の法人
- 個人会員 : 個人で入会を希望する者（所属先を問わず）
- 学生会員 : 主たる所属が学校機関で学生証を有する者

\*年度末発行のアンニュアルレポート正規版(300,000円)を予約購入する法人および団体は、法人会員と同等の資格を有するアンニュアルレポート会員とする。

### 主な会員特典

#### ■法人会員 :

フォーラムの重要事項を審議する幹事会に参加し、研究会の運営に携わることができる。個人会員の特典のほか、エコマテリアル技術の最新情報を収録した報告書などの出版物が無料で配布される。また、フォーラム主催の行事には、その資料・報告書などの印刷物を含めて5名を限度に無料で参加できる。

#### ■ユニット会員 :

個人会員の特典のほか、エコマテリアル技術の最新情報を収録した報告書などの出版物が無料で配布される。また、フォーラム主催の行事にはその資料・報告書などの印刷物を含めて2名まで無料で参加できる。(年会シンポジウムは資料代有料)

#### ■個人会員 :

フォーラムが行う行事案内や、報告書などの研究会案内情報が送付される。シンポジウム、ワークショップなどの行事に会員価格で参加できる。(資料代、報告書などは有料)

#### ■学生会員 :

フォーラムが行う行事案内や、報告書などの研究会案内情報が送付される。シンポジウム、ワークショップなどの行事には基本的に無料(資料代、報告書などは有料)で参加できるが、総会での議決権をもたない。

### 【組織】

- 会長 原田 幸明 (サステナビリティ技術設計機構)
- 理事 篠原 嘉一 ((国研)物質・材料研究機構、幹事長兼任)  
岡部 敏弘 (神奈川大学、幹事兼任)  
梅澤 修 (横浜国立大学、幹事兼任)  
山口 明 (岩手大学、幹事兼任)  
垣澤 英樹 ((国研)物質・材料研究機構、幹事兼任)
- 幹事 位地 正年 (環境・バイオ・プラスチックリサーチ)  
田中修吉 (NEC)  
小棹 理子 (ソニー学園湘北短期大学)  
奈良 松範 (琉球大学)  
松本 真哉 (横浜国立大学)  
長谷崎 和洋 (徳島大学)  
中島 謙一 ((国研)国立環境研究所)  
醍醐 市朗 (東京大学)  
松八重 一代 (東北大学)  
丑田 公規 (北里大学)

お問い合わせ・ご入会希望はこちらまで

### エコマテリアル・フォーラム

〒 305-0035 茨城県つくば市松代5-2-34

(一社) サステナビリティ技術設計機構内

Tel/Fax : 029-846-5505 E-mail: info@ecomaterial.org

Web: <http://www.ecomaterial.org/>

ご入会のお申し込みはこちら

<http://www.ecomaterial.org/join/tojoin.html>